

9 - 2 沖縄地方とその周辺の地震活動（1998年5月～1998年10月） Recent Seismic Activity in and around the Okinawa district (May-October, 1998)

沖 縄 気 象 台
Okinawa District Meteorological Observatory, JMA

1998年5月から1998年7月までと、1998年8月から10月までの震央分布図を第1図に示す。また5月4日および11月20日の石垣島南方沖の震央分布とCMT解を別項に示す。

この期間、沖縄地方とその周辺のM4.0以上の地震は5月34回、6月5回、7月7回、8月8回、9月13回、10月3回の合計70回発生した。今期間の最大規模の地震は、5月4日に発生した石垣島南方沖のM7.6の地震であった。

(1) 沖縄本島近海の地震活動

5月5日11時53分、沖縄本島近海（読谷村付近）でM4.2の地震が発生し、読谷村で震度3、那覇市、及び玉城村で震度2を観測した。

沖縄本島近海（那覇の東約180km）で8月19日～29日にかけて地震活動がやや活発となり、33個の震源が決まった。その間の22日15時43分にはM4.0の地震が発生した。

9月19日03時29分、沖縄本島近海（久米島の北約100km）でM4.1の地震が発生し、久米島で震度1を観測した。

(2) 与那国島近海の地震活動

与那国島近海では、M5.0以上の地震が2回発生した。

8月11日11時07分、与那国島の北東約80kmで発生した地震（M5.3）で石垣島、西表島、多良間島、宮古島でそれぞれ震度1を観測した。

9月13日14時34分、与那国島の南約10kmでM5.2の地震が発生し、与那国島、西表島で震度3、石垣島で震度2、多良間島で震度1を観測した。

(3) 石垣島南方沖の地震活動

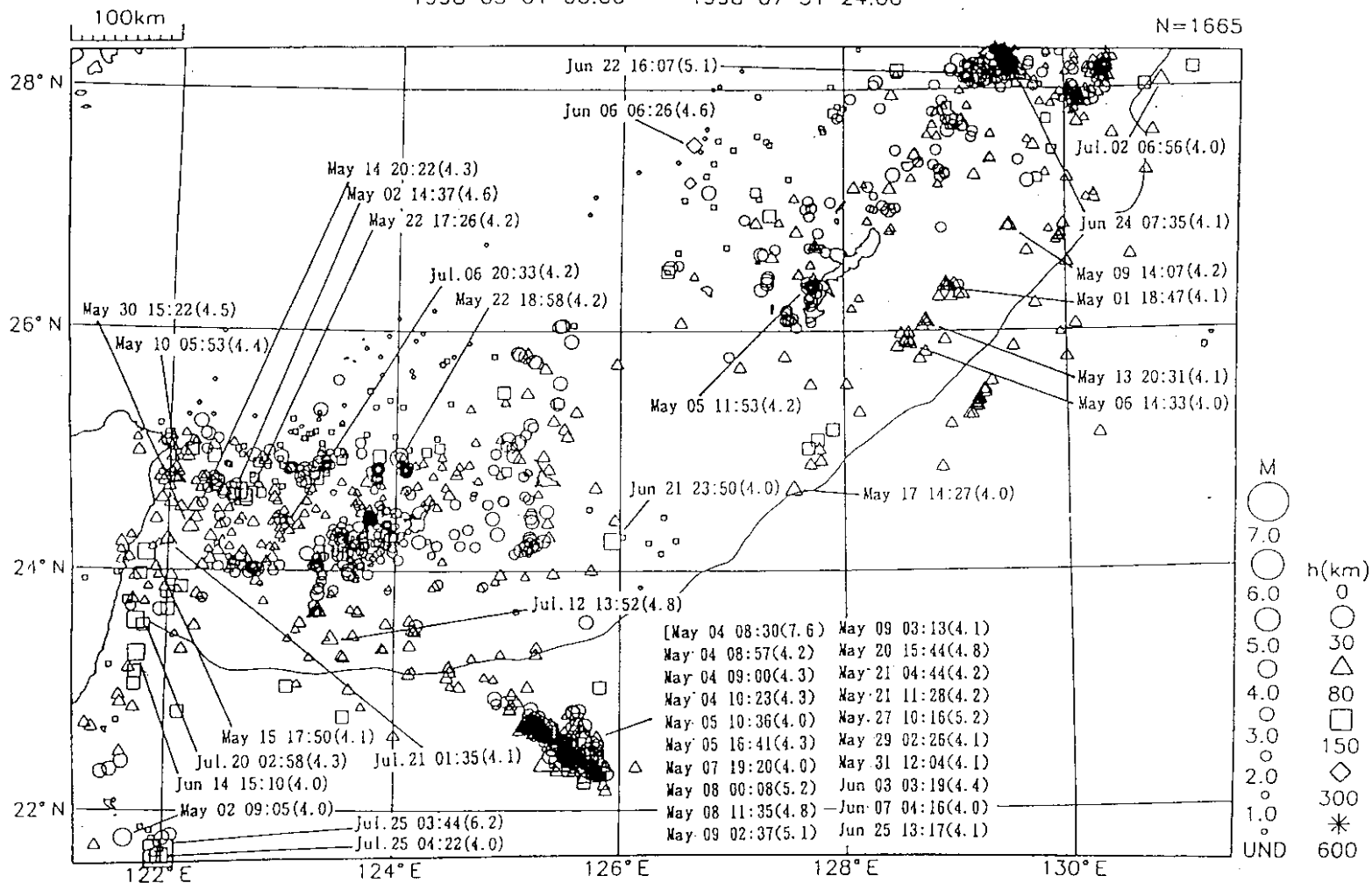
1998年5月4日08時30分、石垣島の南東約250kmを震源とするM7.6の地震が発生し、与那国島、石垣島、宮古島などで震度3を観測したほか、南西諸島から九州南部の広い範囲で有感となった。この地震で、石垣島、宮古島の各検潮所で10cm未満の津波を観測した。本震のCMT解は、東西方向に圧縮軸を持つ横ずれ断層型であった。その後、余震活動が続き、10月末日までに同海域で245個の震源を決定した。余震活動の動きから北西-南東の走行を持つ左横ずれの断層運動であったと推測される。この地震の最大余震は、5月8日と5月27日のM5.2であった。

また、5月4日の本震の北東側で11月20日00時39分、M6.3の地震が発生し、石垣島、西表島、多良間島で震度2、宮古島、与那国島、久米島で震度1を観測した。11月20日～30日までに18個の震源を決定した。

（別項「石垣島南方沖の地震（1998年5月4日M7.6および1998年11月20日M6.3）」参照）

沖縄地方とその周辺の地震活動

1998 05 01 00:00 -- 1998 07 31 24:00



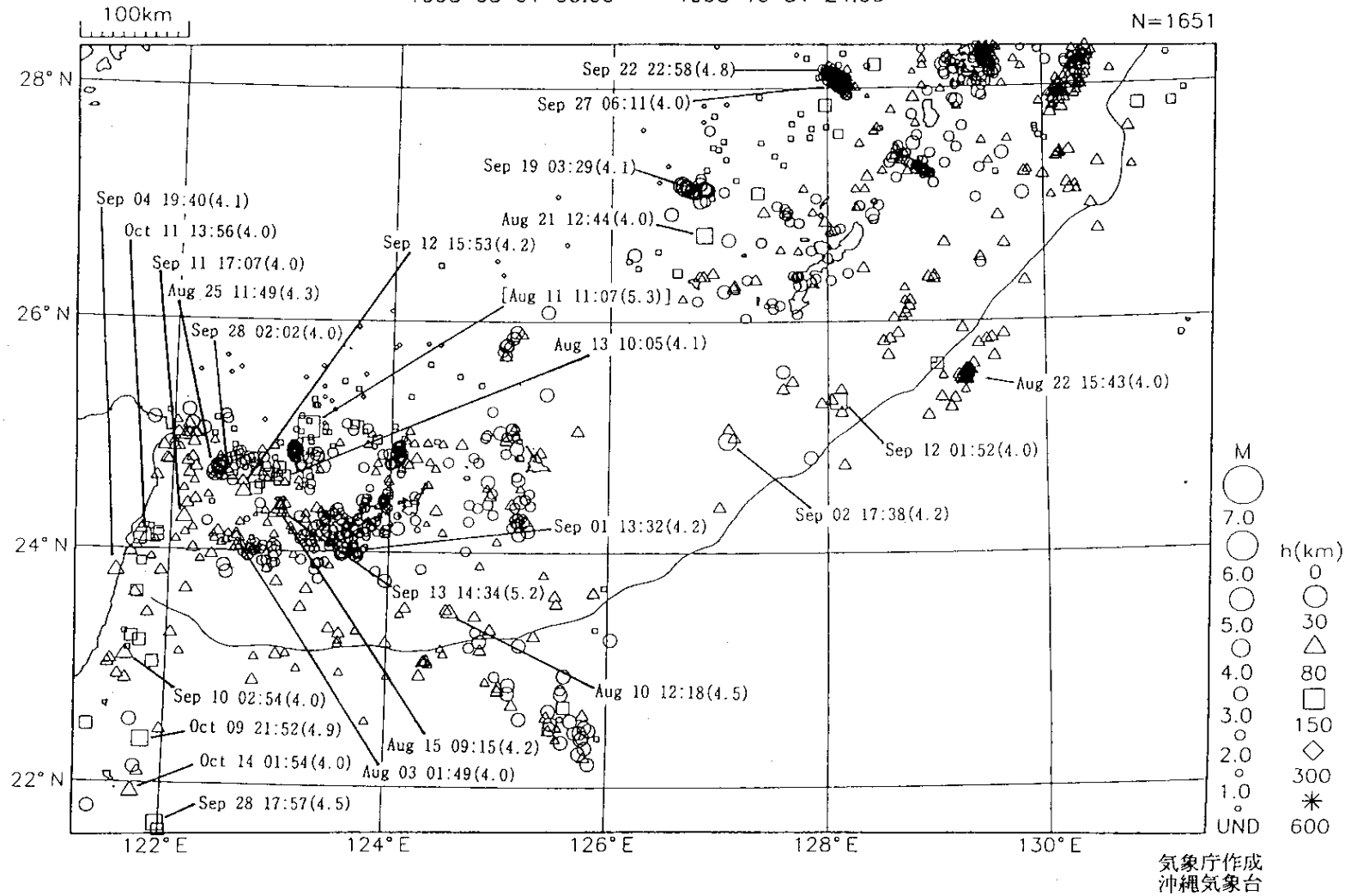
気象庁作成
沖縄气象台

第1図 震央分布図 1998年5月~1998年7月

Fig.1 Epicentral distribution (May, 1998 - July, 1998).

沖縄地方とその周辺の地震活動

1998 08 01 00:00 -- 1998 10 31 24:00



第1図 つづき 1998年8月~1998年10月

Fig.1 (Continued.) (August, 1998 - October, 1998).